

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS607	分類	講義科目
授業科目名	和装着付	英文授業科目名	Kimono Dressing
年度	2025年度	年次	夜間部 2年 プライダル科
開講学期	後期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	18.2時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	13コマ
担当教員名	松村 陽子、石塚 和子	実務経験あり	
経歴	ハクビ京都きもの学院講師。銀座校所属。		

■授業・科目情報

学習目標	1.きものと帯の各部および着付に必要な和装小物の名称や、きものT・P・O(約束事)を理解する。 2.きもの基本的な着付けと帯結びの方法を理解し、自身で着て帯結びが出来るようにする。 3.TPOに合わせた着物と帯の種類、格、約束事を理解する。 4.着物で来られるお客様に不安なく対応できるように、立居振舞や着崩れた時の対応を理解する	
教科書	『きもの着付&帯結び』(DVD付)	
授業計画	回数	内容
	1	袴の着付
	2	着物に適した体型作りと補正の方法P23、和装小物説明P18-19 長襦袢の着方・たたみ方P20-23 P85
	3	長襦袢の着方復習、着物の着方・たたみ方P24-27 P84 きものと帯の各部の名称P17
	4	長襦袢の着方復習、着物の着方・たたみ方 きものと帯の各部の名称 復習
	5	着物の着方復習、名古屋帯のお太鼓結び P53-55 P48-49
	6	着物の着方復習、名古屋帯のお太鼓結び と 小テスト①
	7	着物の着方復習、名古屋帯のお太鼓結び 復習
	8	名古屋帯のお太鼓結び 復習
	9	名古屋帯のお太鼓結び 復習 と 小テスト②
	10	着物姿の立居振舞P88-93 着物の着方・帯結びチェックポイントP27 帯の高さ・お太鼓のサイズ・タレの長さ等
	11	着物姿の立居振舞 着物の着方・帯結びチェックポイント 帯の高さ・お太鼓のサイズ・タレの長さ等 復習
	12	着崩れの上質な直し方P86-87 着物の着方・帯結び総仕上げ
	13	後期試験
授業の進め方	実際に着物や小物に触れ、着付けを行う。	
試験の実施方法	後期1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。	
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。	
関連科目	『婚礼衣装』	
参考書	適宜授業内で紹介します。	
学生へのメッセージ	体調に気を付けて、休まず、遅れず、頑張って受講してください。	